

令和7年(2025年)6月12日

各関係機関の長 殿

大分大学地域経済社会教育開発センター長
石井 まこと

教員の公募(地域連携部門(地方行政論))について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度本センターでは、下記のとおり専任教員を公募することとなりました。

つきましては、貴機関関係者へ御周知いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 採用予定日 令和7年(2025年)11月1日以降できるだけ早い時期
- 2 職名及び人員 教授、准教授もしくは講師 1名
- 3 担当分野 地域経済社会教育開発センター(地域連携部門)
- 4 担当科目 経済学部で開講する地方行政論またはその関連科目、学部生の地域社会理解に関する教育科目、教養教育科目。教育経験に応じて大学院科目を担当することがあります。
- 5 応募資格 次のすべての条件を満たす者。
 - イ 博士の学位を有する者、又はそれと同等の研究業績を有すると認められる者(民間企業、官公庁等における経験のある者を含む)。
 - ロ 国立大学法人大分大学教員選考規程に規定する教授、准教授又は講師の資格を満たす者。<https://www.oita-u.ac.jp/kitei/07-ac02/ac59.pdf>
 - ハ 大学およびセンター運営業務を積極的に行える者。
 - ニ コミュニティ再生・活性化に教育を通じて積極的に従事する意志がある者。
 - ホ 社会実装につながる教育プログラムの実施に際し、自治体および民間組織などと連携し、協力関係の構築に積極的に従事することができる者。
- 6 応募書類
 - イ 応募申請書(別紙様式1)
 - ロ 履歴書(別紙様式2、写真貼付)
 - ハ 調査書(別紙様式3)
 - ニ 教育研究業績書(別紙様式4)
 - ホ 主要な業績(3点以内)及びその概要(各1,200字程度)
※ 著書は1部、論文・その他は各7部(複写可)提出してください。
 - ヘ 最終学歴の成績証明書
 - ト 大分大学に着任した場合の教育及び研究を通じたコミュニティ再生・活性化に関する抱負(2,000字程度)
 - チ 教育機関以外の在職者は、担当科目に関係のある職歴並びに職務内容などについての書類

- 7 審査方法第 一次審査：書類選考
提出された書類に基づいて研究教育上の業績及び大学運営社会貢献等にかかわる教員の資質と実績を審査します。
- 第二次審査：面接
第一次審査通過者のみに、主に教育能力の評価のため、担当を予定する科目の模擬授業を実施していただき、審査します。（第一次審査通過者に、実施日時・内容などをお知らせします。この場合の旅費・宿泊費等は自己負担です。）
- 8 勤務形態 常勤（任期なし）
また、勤務形態は、同意の上、原則として専門業務型裁量労働制を適用します。
- 9 給与 給与は「国立大学法人大分大学2号年俸制適用教員給与規程」を適用します。
https://www.oita-u.ac.jp/l3joho/kitei_syugyokisoku.html
- 10 その他 大分大学は、男女共同参画を推進しています。「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績評価等の審査結果について同等と認められた場合には、女性を優先的に採用します。
本学では敷地内全面禁煙を実施しています。また、健康増進法第25条の規定及び国立大学法人大分大学職員の受動喫煙の防止等に関する規程の趣旨を踏まえ、非喫煙者を優先して選考します。
応募書類に含まれる個人情報は大分大学の定めに従い、教員選考のみに使用し、他の目的には一切使用しません。また、応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。
- 11 応募締切日 令和7年（2025年）7月31日（木）必着
- 12 業績の返却 主要な業績のうち著書は、審査終了後に返却します。
※ 論文・その他の返却を希望する場合は応募申請書にその旨記載してください。
- 13 書類提出先 大分市大字旦野原700番地（郵便番号870-1192）
大分大学地域経済社会教育開発センター長 宛
お問合せ先：大分大学経済学部総務係
Tel：097-554-7652
E-mail：keisomu@oita-u.ac.jp

（注）応募に当たっては、封筒の表に「地域経済社会教育開発センター地域連携部門担当教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便等、配達記録が残る方法で送付してください。